

さあ、元気に始めよう！

with/
ポスト

コロナ対応の

新学期 黄金の3日間

2021 年
4 月号
特集

- これが原点…向山氏の「新学期黄金の3日間」の実践
- 「今年の先生、頼りになる！」出会いの語り
- 三密を避け、新年度活発に活動する「当番・係」システムの工夫
- とっておき「出会いの授業」く子供の心をわしづかみ
- GIGAスクール時代の黄金の3日間準備

イラスト…柳岡紋佳



一

昨年度は「コロナ」のキーワードで終始しました。二〇二一年度も不透明です。極めてシビアな状況をくぐり抜けてきた一年間でした。しかし、その経験からの学びもまた、大きいものでした。

コロナが依然として猛威を振るうにせよ、収束に向かうにせよ、いずれにしても、私たちは仕事を進めていきます。

子供たちにとってかけがえのないこの一年間を、価値あるものに。

そのために知恵を集め、行動に移していきます。

二

第一に重要なのは、「黄金の三日間」の基本原理です。原点である向山氏の実践に帰ることです。氏は「三つの安定」が必要だと言います。

1 子供とのつながりの安定

2 学習の安定
3 生活の安定

1 子供とのつながりの安定

新しく担任になった先生のことを、子供たちが好きにならなければ始まりません。次のことが必須です。

- ① 子供たちの名前を覚える
- ② 名前を呼んで褒める

コロナで子供も保護者も不安です。不安を和らげる「出合いの語り」も重要でしょう。語りかけた言葉を書き出し、具体的に準備しておきます。

2 学習の安定

第二に、各教科の出合いの授業です。知的で、熱中する授業を用意することはもちろん、「授業中の約束」も自然に教えます。

- ① 指名なし発表の方法
- ② ノートの書き方

- ③ 板書のさせ方
- ④ 話し合いの方法
- ⑤ その他

いずれも「三密」を防ぐ方法で展開することになります。

3 生活の安定

第三に、まずは「当番と係」。同じく「三密」を防ぎながら掃除、給食をスムーズにしたい。係活動も活性化させたい。

昨年に蓄積された様々な知恵の中から、選りすぐりの工夫をご紹介します。

三

そして、GIGAスクールが本格導入されます。なにか特別に研究的なことをするのではなく、日常の授業で一人一台を使いこなすのです。

そのための準備も、黄金の三日間の中で目配りしておきたいところです。

「個別最適な学び」に対応した活用のコツにも、触れていただきました。

(本誌編集長 谷和樹)

向山洋一氏「新学期黄金の3日間」の衝撃

「黄金の3日間」に教師は全精力を注ぐ。当時、教育技術の法則化運動の中で、有田和正氏を始めとするスター教師達が、向山氏の主張に賛同した。しかし、子供たちに具体的に何をどう語るのか。それを示す教師は居なかった。恐らく仕方なく、5年目にして向山氏は自身の実践を公表した。いつでも出せたはずなのに「待った」のである。向山氏の「やまなし」実践記録同様、これは「垂涎もの」の実践公開だった。その衝撃は、今も忘れない。

これが原点：向山氏の
「新学期黄金の
3日間」の実践

T-Tuber (元長崎県教諭)

ぼん かず たか
伴 一孝

向山洋一氏の「新学期黄金の三日間」の指導が初めて公開されたのは一九九五年七月である。『教室ツーウェイ』誌の臨刊巻頭論文だった。向山氏が一九九二年に雪谷小学校で担任した五年生への指導である。指導当時向山氏は四八歳。大手企業との教材開発が始まり、怒濤のうねりが生じていた頃だ。殺人的な忙しさだった。

向山氏は子供たちに九つの事を話している。記述は実際の「やり取り」のスタイルだ。そのまま追試出来る。何度もマネをしたものである。

- ① 最初のことば
- ② 担任の自己紹介
- ③ 質問をうける
- ④ 正確に言うことを教える
- ⑤ 言葉を限定することを教える
- ⑥ 人は何のために生きるのかを話す
- ⑦ 人間の可能性、すばらしさを話す
- ⑧ 基本ルールを話す
- ⑨ 具体的ルールを決める

B5版で六ページに及ぶこの論文は、ぜひ原版で読んで欲しい。当時は、誰もこの様なドキュメントは発表出来なかった。教育界全体に、無手勝

つの我流指導が蔓延していた（今もそうか）。「モデル」が示せ無いのだから当然だ。この一事を採っても、向山氏の仕事が「革命」だったと分かる。

ここでは①だけを抜粋しよう。

担任が最初に口に出すことばは明確でなければなりません。

ほんの少しのあいまいさを残してはいけません。第一声で、担任の力量が評価されるのです。

また、ほんの少しのゆるみを見逃さないことです。

どなつては駄目です。凛として言うのです。おだやかだが、毅然とした態度が必要です。

向山 見ている教科書を閉じなさい。

これから、みんなとの生活が始まりますから、いくつか言っておきたいことがあります。いすをきちんと入れて下さい。

（指示を聞かない子を、名前を言って軽く注意します）（以下略・伴）

何度読んでも格好良い。都会的精練の極み！

具体的な場面を 取り上げてたくさん褒める

出会いは、ドラマティックに！「先生に担任してもらえてよかった」と思われるように、そのためには出だしから子供たちを褒めることである。できるだけ具体的に。そのために一人一人の子供の様子をしっかり見て褒める準備をしておかなければならない。

「今年の先生、
頼りになる！」
出会いの語り

小学校 低学年

山口県下関市立王喜小学校

かわ た たか ふみ
河田 孝文

始業式での担任発表が終わり、子供たちと一緒に教室まで帰った直後の話である。

先生とみなさんは、はじめて出会いました。

先生は、〇〇小学校の子供たちとの出会いをとっても楽しみにしていました。

全校のみんなは、一人残らず笑顔でした。でも、誰もおしゃべりをしていませんでした。先生は、

「ああ、立派な学校だな」と思いました。

特に静かだったのが、二年二組です。

とてもいい学級だなと思いました。

教室に帰る途中、図書室の前で止まりましたね。

新しい教科書を持っていくためです。

前から八人に頼んで教科書を運んでもらいました。みんな「はいっ」と言いながら笑顔で抱え、

図書室を出て行きました。後から追いついて先生が教室に入ると、みんな静かに席に着いていました。運んでくれた教科書は、前の机の上にきれいに並んでいました。

自分のやるべきことをきちんとし、他の人のためになることを進んでできる立派な子供たちだなあと思いました。そして、二年生になったみんなのやる気がビンビン伝わってきました。

先生は「とてもいい学級を担当させてもらったな」と思いました。みんなとこれから頑張る一年

間がととてもとても楽しみです。
次の文を行ずつ板書した。

かわいい子が いっぱい！

わらいが いっぱい！

たのしいことが いっぱい！

たくさん べんぎようも する！

かっこいい子も いっぱい！

ふじさんよりも 日本一！

みんななかよしの クラスに したい！

「先生の名前分かった人？」

「はい」「はい」「はい」方々から手が挙がった。

「かわたかふみ！」

「先生を付けてね」

「かわたかふみせんせい」

各行の一字目を丸で囲んで言った。

「河田孝文先生です。これから一年間、いっぱい勉強して、いっぱい笑って、楽しいクラスにしていきましょう。一年間よろしくお願いします」

出会いの語りは、子供たちを褒めることを一番にしたい。具体的な場面を取り上げて。そのため

には、出会いの場面からしっかり子供たちを見て褒める材料を見付けておかなければならない。

失敗を「失敗」にしているのは、 自分自身。成功するまでやれば 失敗は存在しない

子供たちのやる気に火をつける珠玉の語り。

「今年の先生、
頼りになる！」
出会いの語り

小学校 中学年

長野県長野市川田小学校

こじま ゆう き
小嶋 悠紀

子供たちとの出会いで、次のように語りをします。

* * *

出会いに当たって、大切な話をお話をします。

先生は、

「失敗は存在しない」

と思っています。それは本当でしょうか。

サッカーの試合でパスミスをした。

ピアノの演奏会で間違えた音を出してしまった。

これらは正直失敗だと思う人は、手を挙げて

ごらん。(多数が手を挙げる)

そう思いますね。

その場面だけを切り取れば失敗でしょう。

だけど、ちよつとタイムマシンに乗ったつもり

で先を見てみましょう。

サッカーの試合でパスミスをした男の子。

そのパスミスは何回も思い出し、同じようなこ

とはしないと練習をしました。

するとパスの精度が上がって、次々に試合でい

いパスをする名選手になりました。

ピアノの演奏会で間違えた音を出してしまった

女の子。

その経験をもとに指づかいを一生懸命練習して、

演奏自体がとても上手になりました。

さてもう一度聞きます。

最初の二つの出来事は「失敗」だったのでしょ

うか？(多くの子供が違うと言う)

そうですね。

それが起こった時に、「もういいや」と何もし

なければ、「失敗」になってしまうのです。

失敗はその先へ進むことはありません。

「失敗かも」と思った時が分かれ目です。

その時に、

「次にどのように工夫したらいいかな？」

と考えることです。

すると、それは「失敗」にはなりません。

成功するための「一つの階段」になります。

一つ一つの出来事を「失敗にするかどうか」は、

そうやって、自分で決めているのです。

成功するまでやる「一つの階段」にしてしまえ

ば、その人の人生には「失敗」が存在しなくなる

のです。

先生と君たち●組の皆さんでつくっていく一年

が始まります。

「失敗」が存在しない一年になれば、君たちは

その考え方を一生使っていけます。

一緒に頑張って、一年間を過ごしていきましょう。

「ピンチはチャンス」 リーダーは前向きであれ

世界は逆境をバネに大きく伸びてきたことを教え、
子供たちに新年度の喜びと意欲を鼓舞する語りである。

「今年の先生、
頼りになる！」
出会いの語り

小学校 高学年

福岡県北九州市立高須小学校

おお い たか お
大井 隆夫

新年度、大切なのは、方針を示すことである。

しかし、現在はコロナ禍。先のことは見通せない。だが、普遍的なこともある。

普遍的なことから、新たに加わるニューノーマルを軸に語りを組み立てる。

ポイントとは、「逆境をばねに世界は、大きく成長してきた」という事実である。

未来を明るく灯すのも、教師の大切な仕事のひとつである。以下、実際の語りである。

* * *

○年生、進級おめでとう。

○年生は、高学年です。

高学年は、学校のリーダーです。

みなさんが、挨拶を頑張れば、下級生も挨拶を頑張ります。

また、掃除を進んで取り組めば、下級生も掃除を進んで取り組みます。

みなさんは、この〇〇小学校のお手本なのです。今までは、高学年の姿を見せる機会が、たくさんありました。

どんなものがあつたでしょう。

歓迎遠足。運動会。プール掃除。学習発表会。

たくさんの行事があつたのです。

しかし、コロナによって、今年はそれらの行事

があるかどうか、分かりません。

そんな時ですから、どこで高学年の姿を見せればよいでしょう。

そうです。

日常ですね。

挨拶や掃除といった日常こそ、全力を尽くしましょう。

様々な行事。

もしかしたら復活するかもしれません。

しかし、今までと違い、より簡単なものになるかもしれません。

みなさんの出番もぐっと減るかもしれません。

そんな時こそ、チャンスです。

〇〇小学校の新たな文化を創る機会なのです。昔、外国で「パンデミック」といって、今のコ

ロナのように病気が流行したことがありました。流行の後には、みんなの知っている有名な絵の、

「モナ・リザ」を代表とする「ルネッサンス」と呼ばれる新たな文化が生まれたのです。

そうです。

今こそ、チャンスなのです。

みんなで一年間一緒に頑張つて、〇〇小学校の新たな文化を創りましょう。

楽しいことが 生きる気力につながる

人間の生きていく気力を育てるために、
楽しいイベントを仕掛けていく。

「今年の先生、
頼りになる！」
出会いの語り

中学校

千葉県匝瑳市立野栄中学校

よし わら なお ひろ
吉原 尚寛

1 黄金の三日間のうちに仕掛けたいこと

黄金の三日間で「子供たちとのつながりの安定」を生み出すことが大切である。生徒と過ごす時間を増やすだけでは、つながりは生まれない。学級で起きる様々な問題を乗り越えることでもつながりを築くことができるが、問題はそれぞれの学級で違いが生まれることである。では、どの学級でもできる「つながりを生む実践」とは何か。それは楽しいイベントである。

先生は、このクラスで楽しいことをたくさんします。でも、楽しいだけではダメです。その活動でどれだけみんなが力を付けたのか。それが大切なポイントです。

黄金の三日間のうちに会社活動（生徒が自由に企画できる文化・スポーツ活動を中心とした係活動）を開始する。生徒が企画し、私が司会をして楽しい活動を仕掛ける。これが例示となる。

2 イベントで学級の力を付ける

ビンゴ大会、毎朝クイズ、観光CM（学年）作成、HP作成、ドローンプロジェクト、生徒会選

挙プロジェクト、オールリレー記録チャレンジ、立志式、学級旗作り、本気かくれんぼなど、私は半年間で様々な学級イベントを行ってきた。中には計画中に延期・中止したものもある。しかし、大切なのは、生徒たちが自分で企画し、行おうとしたかどうかである。

二学期最終日、二時間の学級レクを行った。終了後「三学期は会社活動でもレクをやります！」と宣言した男子生徒多数。支援級の女子は「先生、本当にレク楽しかったです。来年もよろしくお願いします」と丁寧にお礼を言いに来た。向山氏の言葉とつながった。

努力すること、工夫すること、責任をもつこと、協力すること、こういうことを楽しい活動の中で学ばせるべきである。もちろん、いつかは、苦しいことに耐えることも教えなければならぬ。しかし、それは、「楽しいことの中で身に付けた」後にくるべきである。

（新版 子供と付き合う法則）
向山洋一著 学芸みらい社

私は、すぐに苦しい事を生徒に課してしまつた。コロナ禍の現代で、楽しい活動の中にこそ、本当の成長を見出すことができるのだと実感した。

どの子も自信をもって活躍する 1人1役当番システム

「分かる」「できる」「ほめられる」で、どの子も楽しく、協力して仕事ができる。

三密を避け、
新年度活発に活動する
「当番・係」システムの
工夫
低学年

愛知県岡崎市立細川小学校

鈴木 睦子

1 分かる

仕事は細分化して示す。窓係なら「朝、教室の窓の、前二つを開ける」など、時や場所、数、行動などを細かく示す。子供はいつ、何をすればよいか分かり、安心して仕事をすることができる（私のクラスでは、当番も係と呼んでいる）。

2 できる

当番は、子供の数だけつくる。私は「朝の会」係をつくっている。挨拶、健康観察、持ち物チェック、宿題連絡の四人を決める。毎日同じ仕事をするので、担任がいなくてもスムーズに流れる。「で

「やりたい」を「できる」に変え、自信をもって活躍させるのが一人一役当番システムである。コロナ禍の中でも、一人一人仕事異なるので、接触する機会も少なく安心である。当番活動のポイントは、以下の三点である。

- 一、何をするのか明確にする。
 - 二、誰がするのか明確にする。
 - 三、最終責任者を決める。
- （『向山洋一全集①』向山洋一著 明治図書）

3 褒められる

「やる」の積み重ねが、子供の自信を生み出す。

子供を褒めるために「当番マグネット表」を作っている。両面マグネットシートに、児童名と当番名、仕事内容を書いたものを貼る。裏には、人数分のマグネットがそろって完成するようにイラストを貼る。子供は、仕事を終えたらマグネットを裏返す。すると一つのイラストが出来上がる。ポイント、並べ方。一日の流れに合わせて当番を並べることである。すると、仕事を忘れている子供をすぐに見つけることができる。一人でも裏返していないイラストが完成しないため、子供は自然とお互いに声を掛け合うようになる。教師はカードを裏返した子供を褒めるだけでいい。子供が協力して仕事をするようになる。



デジタル版 DIGITAL

画像と動画を見ることができます！



コロナ禍だからこそできる イベントを考えさせよう

係活動に「新しい日本の動き」を
反映させることも大事な教師の仕事である。

三密を避け、
新年度活発に活動する
「当番・係」システムの
工夫
高学年

島根県川本町立川本小学校

おお た まさ お
太田 政男

1 新しい日本の動きを反映させる

係の「ネーミング」が重要である。
「会社」「プロジェクト」などのネーミングは、
子供の心をとらえる。飼育係なら「水族館プロ
ジェクト」、新聞係なら「情報プレス」「エコプレ
ス」とするだけで活動がガラッと変わる。
さらに、向山氏は次のように書いている。

今の私なら「脳トレ、パーパーチャレ
ランプロジェクト」「未来の観光株式会社」
「夢実現探求プレス」「日本一チャレラン
の観戦グループ」などを作るだろう。
教育実践に、常に「新しい日本の動き」
を反映させることも大切なのである。

（『教室ツウエイ』）

二〇〇八年四月号十一ページ）

コロナ禍で大変な現在ならどうするだろうか。
私を取り組んでみたいことはこれだ。

コロナ対策をしたイベントの企画

三密になるから「係のイベントをやらない」の

ではなく、「どうしたらイベントができるか」を
子供たちに考えさせるのである。

今、コロナに負けまいと世界中の人々が知恵を
絞り、様々な工夫をしている。子供たちもニュー
ス等でたくさんさんの情報を見聞きしているはずだ。
そうした知恵を自分たちの係のイベントに反映
させたい。With/ポスト・コロナの時代だか
らできる、係活動の動きをつくっていききたい。

2 「成功体験」にするための準備をする

「係活動」で、もう一つ重要なことがある。

「成功体験」を味わわせる。

係活動を通して「子供に計画を立てさせ、実行
させる」ことも、成功体験につながる重要な教育
活動である。

新年度の早いうちに子供たちに「計画」「実行」
させるためには、教師の計画と準備が必要だ。
活動に必要な「場所・時間・物」をどう確保す
るのか、春休み中にノートに書き出しておくこと
をお勧めする。

コロナに負けない実践を教室から発信したい。

「あっという間の1時間」を演出する

国語教科書の「とびら詩」は、出会いの授業にうってつけである。まず、変化のあるくり返しで音読の指導をする。次に、一字読解という明確さと達成感が保障された活動を行う。最後に、文の創作をさせて、全員に発表させ、全員を褒める。「あっという間」の1時間で、子供たちの心をわしづかみにする。

石川県金沢市立千坂小学校

いし ざか あきら
石坂 陽

とおき
「出会いの授業」
～子供の心を
わしづかみ

小学校 国語

光村図書の国語教科書の冒頭に、「とびら詩」がある。この詩を出会いの授業で扱う。まず、次々と音読をさせる。

- ① 追い読み（一行ずつ先生の後について読みます）
 - ② 一文交代読み（一行ずつ先生と交代で読みます）
 - ③ 男女交代読み（二行ずつ男女交代で読みます）
 - ④ たけのこ読み（読みたい行で立つて読みます）
 - ⑤ スピード読み（全員起立。できるだけ速く読みます。読み終わったら座ります。先生と勝負です）
 - ⑥ 一人読み（二行ずつ一人で読みます）
 - ⑤ は、三回行う。三回目には、教師は敢えて若干ゆっくり読む。こうすることで、教師より速く読んで座ることができ、「やった！」と声をあげる子供が続出する。「すらすらと速く読めるようになりましたね」と褒める。⑥では、はきはき読める子供が多いはずである。「よし！」「上手！」と一人一人を褒める。
- 次に、ノートに詩の読み取りをさせる。「一字読解」である。次々と発問し、ノートに答えを書かせる。例えば、次のような発問が考えられる（光

村図書六年『創造』のとびら詩）。

- ① 題名は何ですか。
 - ② 船や飛行機は何から生まれますか。五文字で書きなさい。
 - ③ 一まいの紙から何が生まれますか。□□や○○という書き方で書きなさい。
 - ④ 象やつばは何から生まれますか。十文字で書きなさい。
 - ⑤ ひとかたまりのねん土から何が生まれますか。□□や○○という書き方で書きなさい。
 - ⑥ この詩は全部でいくつの文がありますか。
 - ⑦ この詩は全部でいくつの連がありますか。
 - ⑧ 何度も繰り返し出てくる言葉があります。四文字で書きなさい。
 - ⑨ 書き方が異なるのは何番目の連ですか。
 - ⑩ 「この教室から、□□が生まれる。○○が生まれる。」と、自分で考えて文を作ります。
- ①～⑨は、すべきことがはっきりしている。文字数も指定しているため、子供たちは非常に能動的に取り組むはずだ。⑩は、創作である。全員に発表させる。出た意見を全て褒める。活動につぐ活動で「あっという間の1時間」を演出できる。

年度末まで 駆け抜けるための知恵

失速や崩壊を予防し、年間を通して安定的に授業を展開する。そのための「3日間」である。優れたネタと教材教具をフル活用し、小さな成功体験を連続的に保障しよう。

とおき
「出会いの授業」
～子供の心を
わしづかみ

中学校 国語

は せ がわ ひろ ゆき
埼玉県熊谷市立奈良中学校 長谷川 博之

何のために黄金の三日間を成功させるのかと言えば、その後一年にわたる授業経営を成功させるためである。ならば、三月末まで失速せずに駆け抜けるための知恵をこそ書くべきである。

念入りに準備した黄金の三日間が過ぎると、授業が失速する。そんな悩みをよく耳にする。なぜそうなるのか。授業をつくる力が弱いからである。思いつきの案で授業し、毎時間のように生徒の意欲を失わせてしまう。話を聞いても理解できず、知的な感動を味わえないがゆえに、生徒の気持ちは急速に離れていく。

予防策はあるか。ある。原則として、授業を複数のパートで組み立てることである。そして、優れた教材教具をフル活用することである。一単位時間に幾つもの学習活動を組み込んで、全員が活躍する場を保障し、意欲と成果を高めるのである。四月、私の授業は次のように展開する。

- | | | |
|-----|------------|-----|
| (1) | 漢字学習 | 五分 |
| (2) | 辞書引き | 二分 |
| (3) | 教科書等を用いた指導 | 三七分 |
| (4) | 百人一首・名句百選 | 六分 |

(3)で、「口」に二画」や分析批評の先行実践、自

作の鉄板コンテンツ等を扱う。まずは既に発表されているネタを、十分に収集しておきたい。加えて、このパートでノート指導を済ませておくこともきわめて重要である。

年度当初であり、しかも授業の初心者であることを踏まえれば、この(3)を更に細分化してもよい。たとえば『あかねこ名文視写スキル』八分、『あかねこ読解スキル』（どちらも光村教育図書）六分、『暗唱詩文集』（教育技術研究所）五分、残りは「分析批評」のように、である。

最初に優れた教材教具を用いて、教えるべきことをきちんと教えると、授業が着実に安定する。基礎基本が定着するにつれて指導がどんどん楽になる。余分な事柄に、時間とエネルギーを浪費せずに済むのである。GW前にここまで到達できれば、その一年は明るい。

さて、私は出逢いの授業で何を扱うか。候補は四つ（一週間分）ある。『向山洋一映像全集』（教育技術研究所）所収「七つの子」、サマー二〇一八「三つの俳句」、修正版「雀の子そのけ」、そして『あかねこ読解スキル』所収「金魚」である。春の「向山型国語教え方教室」では、熱中、熱狂を実現する新作授業を複数入手し得る。是非ご参加を。

教師が笑顔で、楽しそうに、 算数の歴史を語る

楽しい授業を、楽しそうにする。
子供の心をわしづかめるかどうかの
分岐点は教師の笑顔にある

とおき
「出会いの授業」
～子供の心をわしづかみ
小学校 算数



山口県下関市立小月小学校

はやし たけ ひろ
林 健広

算数授業開き。必ず行うことが二つある。

一つ目が、前学年の計算問題を子供たちにさせること。私は「あかねこ計算スキル」（光村教育図書）一ページ目をさせる。向山洋一氏は、前学年の計算問題をさせるとき、趣意説明をしている。「最初の日なので」と言い、計算プリントを配っている。出会いの授業のとき、このような短い趣意説明が大事だ。

二つ目が、ノートの書き方を教えること。ミニ定規を使う、問題と問題の間は一行から二行空ける、などを伝える。ここでも趣意説明が大事だ。「ノートを丁寧に書くと、学力が付きます」と短く趣意説明をする。威圧的に言うのではない。笑顔でここにしながら、短く説明をするのである。この二つをした上で、教科書の学習に入る。教師は楽しそうに授業する。

その単元とつながる「算数の語り」もする。

向山氏は、四月出会いの授業で、宇宙の語りをした。「大きな数」の単元である。

私は、次の語りをした。五年「整数と小数」。「1を10倍するといくつですか」「そうです、では10を10倍すると、いくつですか」「0を1つずつ増やしていけばいいですね」

「これは、アラビア数字と言います」

「ピラミッドで有名なエジプト。大昔、1はこう表しました。棒です」

「10を表す絵」「1000は巻き尺のような絵。千

はハスの花の絵、万は文字を書く紙、十万。これは何の絵ですか？」

「魚です」「百万は何の絵でしょうか？」

「あまりに大きいと驚いている人の絵」

「千。これは？」「太陽の神」

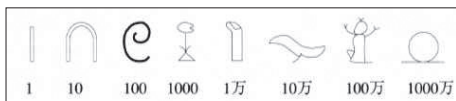
「0を加えていくだけのアラビア数字とエジプト数字。どちらが簡単ですか？」

子供たち全員、アラビア数字と言う。

「数字は、長い年月をかけて、このように発展してきたのですね」と言い、話を終える。

このような語りを、教師はここにしながら話す。楽しくてたまらないという表情で話す。子供たちは、算数の歴史が大好きだ。「なっとく数学通になる本」※1『江戸の数学教科書』※2『雪月花の数学』※3『計算と計算機器の歴史』※4などの本を、教師が読んでおくとうまい。

再度、書く。子供の心をわしづかめるかどうかは、教師が笑顔で楽しそうに授業するかどうか最大の分岐点である。



- ※1 中宮寺薫著 インデックス・コミュニケーションズ
- ※2 桜井進著 集英社インターナショナル
- ※3 桜井進著 祥伝社
- ※4 戸谷清一著 富士短期大学出版部

スツと授業に入る

特別なことはしない。
進度の確認をした後は授業内容に入る。
「授業を大切に先生なんだ」と
生徒にインプットする。

とおき
「出会いの授業」
～子供の心を
わしづかみ

中学校 数学

埼玉県さいたま市立指扇中学校

ほし の ゆう こ
星野 優子

1 教材の配布・記名

「こんにちは。一年間数学を担当します。星野です。どうぞよろしくお願いします」
初めて担当する学年・学級でも、挨拶は短く終える。中学校でよくある「最初の授業は自己紹介」は絶対にしない。

「教科書を持ってきましたか？ こちらに向けて見せてください。くるつと裏返して、名前は書いてありますか？ お隣と確認。お隣が名前を書いてあった人？」

挙手させて確認。「ペア活動」の初期段階である。続けてTOSSTノートを一人三冊配付し、記名させ、二冊は回収する。名前を書く様子を見て回りながらアセスメントを行う。指示通り書いているか、字の丁寧さはどうか等である。

「きれいな字だね」「丁寧でいいね」と声をかけると、ニコツと笑う生徒が多い。第一時だからこそその関わりである。

2 一年間の見通し

「教科書の二ページを開きます。目次です」
単元名を追い読みさせながら、おおよその進度

を伝えていく。

「ここまで一学期。線を引いて。『一学期』と書きなさい」

「ここまでが二期の目標です。線を引いて。何と書きますか？」（二期、です）「その通り」

やり取りをしながら進める。

ここままで二十分程度である。

3 授業

残りの時間は授業内容に入る。

中一であれば百玉そろばん。中学校用百玉そろばんは生徒が大喜びする教具の一つだ。黄玉がプラス、赤玉がマイナスを意味する。

「百玉そろばんと言います。順唱。一、二……。逆唱。十、九……。OK！ 続いて、中学校の勉強。（黄玉を動かしながら）プラス一、プラス二……。よし！（赤玉を動かして）これは？」

（マイナス一！）

「すごいなあ！ マイナス一、マイナス二……。バッチリです！」

あつという間に最初の単元の第一時内容が終わる。



子供が1人1台の端末を持つことで教師の役割が変わってくる

「先生から教室で教わって学ぶという学び方に限らない学び」に変化してくる。それに合わせた教師の役割も必要になってくる。

GIGAスクール時代の
黄金の3日間準備

個人差に応じた教材選び

神奈川県川崎市立田島小学校

た まる よし あき
田丸 義明

「暗算が苦手な子」には、「あんさんマン」というアプリがある。



©Frl inc.

というアプリで楽しみながら学習させられる。



©2014 こどもアプリ

子供が一人一台の端末を持つことで、教師の役割が変わってくる。

「ひらがなが読めない子」「漢字が苦手な子」「九九が言えない子」「暗算が苦手な子」に対して、これまで教師は「一対一」で教えてきた。しかし、

という教師の役割を示している。一人一台の端末によって、「学ぶ時に先生から教室で教わって学ぶ」という学び方に限らない学び」に変化してくる。それに合わせた教師の役割も必要になってくる。

オンデマンドで別のコンテンツを見て学び、その学び方で良いかどうかを、寄り添った教師が支援し、褒めて、学び方をきちんとその子に形成していくようなことをやらなければいけない。

であると述べている。堀田龍也氏は、

コンテンツはAIが管理しているので、できていないところ、できていないところを瞬時に判断して、できていないところは全部AIでレコメンドしていく。そういったことによって、学習を自分たちで組織していくことが可能になっていく時代

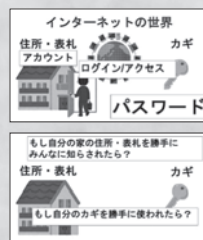
『子どもも教師も元気になる「あたらしい学び」のつくりかた』（学芸みらい社）で、赤坂真二氏は



©Creemo Inc.

情報セキュリティの 基本の「キ」を教えよう

新年度、アカウントとパスワードの大切さについて教える授業を行う。児童生徒1人に1台ずつの端末と1つずつのアカウントが配付されている。この管理について教える授業を学校の年間指導計画に組み込み、学年の発達段階に応じた内容を扱う。



GIGAスクール時代の
黄金の3日間準備
『ハイブリット化』

オンライン授業のヒント

北海道斜里町立斜里小学校 塩谷 直大 (しお や なお ひろ)

アカウント・パスワードの取り扱いに関して、
情報セキュリティ学習の計画を立案した。

学年	学習内容
1年	アカウント・パスワードってなあに？
2年	アカウント・パスワードを使ってログインしてみよう
3年	アカウント・パスワードを無くしてしまうと？
4年	アカウント・パスワードにまつわる危険なこと
5年	不正アクセスの危険性について知ろう（パスワードの使い回し）
6年	自分でパスワードを考えて設定しよう

子供たちにとってより身近な存在になるアカウント・パスワードを教材にして、「不正アクセス」「個人情報の流出」「パスワードの使い回し」などの大切な知識を教えることができる計画だ。

このような授業を行う際、「アカウントとは？」「パスワードとは？」などについて、全教職員が分かりやすく端的に説明できることが重要になる。私の学校では、次のフレーズを職員室で共通理解している。

家でたとえると「アカウントは住所や表札」「パスワードは家に入るカギ」のことです。自分の家にカギを使って入ることを「ログイン」と言います。

このフレーズは『学校アップデート』（堀田龍也ほか著 さくら社）に紹介されている文章を参考にさせていただいた。

他人の住所を人に言いふらすのは良くないことであるし、他人のカギを使ってしまうことは犯罪である。大切に管理しなくてはいけないことが、子供たちにも理解しやすい。また左上の画像のような授業用のスライドを作成し、職員室で共有した。情報セキュリティの基本を教える授業を行うことが、ハイブリット化への第一歩である。この

授業用スライドはQRコード、またはデジタル・トークラインで共有している。



デジタル版 DIGITAL
カラー画像を見ることができます！



誰一人取り残すことのない学びを実現する「学習者用デジタル教科書」の可能性

学習者用デジタル教科書をうまく活用すれば、今までの紙の教科書では補えなかった部分をサポートできる。様々な機能で学習効果も高められる。学習履歴データを活用すれば、個別最適化された学びも実現できる。デジタルかアナログかという「二項対立」の陥穽に陥らないことが大切である。

GIGAスクール時代の
黄金の3日間準備
『デジタル教科書対応』
使える単元のヒント

兵庫県姫路市立英賀保小学校

許 鍾萬
ほ じょう まん

「デジタル教科書（教材）」は大きく二つに分けられる。

- ① 指導者用デジタル教科書（教材）
- ② 学習者用デジタル教科書（教材）

① 指導者用デジタル教科書（教材）は、多くの学校で導入されているだろう。

教科書の紙面をテレビ画面などに大きく映し出せる。「資料の提示」が簡単にできる。次のようなデジタル教材も便利だ。

作図や制作などの動画コンテンツ
実験や観察などの動画コンテンツ
インタビュなどの動画コンテンツ
現地の様子が分かる動画コンテンツ

紙の教科書と併用して使うことで、授業が「よりスムーズに」「より楽しく」「より分かりやすく」なる。

天候によって左右される学習も、デジタル教科書で補うことができる。理科の「自然観察」、社会科の「実地調査」、生活科の「校区探検」などだ。

- ② 学習者用デジタル教科書（教材）。

これはまだまだ導入が進んでない。

一人一台の端末が整備された今、一気に「学習者用デジタル教科書（教材）」も導入されていくだろう。学習者用デジタル教科書については、教科書協会から詳しいパンフレットが公開されている。詳細は省き、項目だけ引用しておく。

<http://www.textbook.or.jp/publications/data/191030dtbguide.pdf>

- ① 学習者用デジタル教科書ってなに？
- ② デジタル教科書にはどんな種類があるの？
- ③ どうやって使うの？
- ④ 導入の仕方は？
- ⑤ よくある質問にも答えるよ

学習者用デジタル教科書は、特別支援を要する子供たちにとっても効果的だ。個々の特性に合わせて教科書をカスタマイズできる。「背景色と文字色の変更」「文章の読み上げ」「リフロー表示（文字を折り返ししながら拡大表示できる機能）」「ふりがな表示」などだ。さらに、個別の学習ログを記録することも可能になり、個別最適化された学びを実現する強力なツールになる。研究が急務だ。